

「協働の底力。地域づくり発表会 in 静岡」

参加された方々の声

満足したところ

- 学生に司会進行を担当させたこと。
- ワールドカフェ風の会場設定が良かった。
- 予想以上に若い人が多かった。
- いろいろな団体の話を聞いて良かった。
- いろいろなサークルに接触できて参考になった。
- 美術と地域貢献、協働のいろいろなあり方を考察できました
- いろいろと話すための仕組みがあって、良く工夫されイベントで参考になりました。
- 各団体の方がどのような考えで、どのような活動を行っているか、直にお話を聞くことができ良かった。
- 様々な企業、行政、市民団体と出会い、知ることができました。
- 劇のアイディアは斬新で良かった。
- 知らないところで行政と関わりを待っている団体があることを知ることができました。
- いろいろな活動を知ること、協働への理解が深まりました。
- いろいろな協働を実施している団体の話が聞け、どういう団体と協力していきたいのか、ニーズが分かりました。
- 各団体が地元理解のために、どのようなことをしているか、どのように参加しやすい場を作るかを学ぶことができました。
- 地域に根付いた活動を様々な団体で行っていることを知ることができ、良い機会になりました。
- 大学生の話が聞いて良かった。
- 交流の時間がじっくり持てた。
- 大勢の人と話ができ良かった。
- マッチングができるような配慮がすごく感じられました。
- 堅苦しくなく、自分の好きなように動くことができました。
- きめ細やかな企画・アイディアでした。
- 交流がたくさん行われていて良かった。
- 一社一村しずおか運動について知ることができました。
- 参加者の熱心さが感じられました。
- 行政主催のイベントらしからぬ軽やかさが良かった。



- 新たに協力できそうな方（団体）と知り合えました。
- 交流タイムを行うための会場の広さや各ブースの配置が良かった。
- 寸劇の中で所々、日詰先生のコメントを入れた進め方が良かった。
- 自己紹介のアイスブレイクは、交流タイムへの布石にもなり、十分楽しめ、肩の力を抜くことが出来た。

気づいたところ、学んだところ

- 協働のきっかけを求めている学生が意外と多いと感じました。
- 活動を通じて地域貢献をしていきたいと思いました。
- 意見、考えを出しやすい雰囲気作りがされていて、協働を考える場所、機会に相應したと感じました。
- 「若者」をテーマにしているところが素晴らしいと思いました。
- いろいろな方がいろいろな立場で様々な活動をしているということを直接知ることができました。
- 静岡市と静岡県の地域づくり発表会が相違を感じました。
- 「活動の手法、事業内容等の広さ、身近な所にその機会が沢山ある。」と痛感しました。勉強になりました。
- 環境系の団体が多い印象を受けました。
- 協働は、団体同志が協力し合うことにより、より有益な活動になることを学びました。
- このような発表会があることで、「こんなイベントやっているんだ」とか「こんな団体があるんだ」と新たに知ることが出来て良かった。
- つながりを作ることの大切さを感じました。
- 形を変え、それぞれ頑張っていて力をもらいました。
- 地域と市民とのつながり方について学びました。
- 活動を始めて長く経つが、活発にできているので自信を持っていいのだと思った。
- 各ブースの出展について参考になりました。
- 学生のやる気を感じました。
- NPOの能力の高さを感じました。
- 若い人の地域との関わり方を若者側から提案しても良いと思いました。
- 以前と比べて、若い力や農業系の活動に強いパワーを感じました。



発表会の改善点

- 関係者だけの集まりのように感じました。
- 協力できる団体が少なかった。
- 行政（県職）が目立っていたと感じました。
- 各ブースの情報を事前に知れたらもっと多くの方が地域づくり発表会に興味を持ってくれると思う。
- 参加グループ一覧の中に、簡単な活動を紹介する文章があるとブースを選択するうえで参考になります。
- 何を行う時間なのかが、良くわからなかったため交流タイムなどの進め方のアナウンスを工夫してほしい。
- 行政がどのように関わっていくべきなのか、今後の展望などが聞くことが出来ればより良かったと感じました。
- 時間が少し長いように感じました。
- 各団体のアピールする時間が欲しかった。
- 土木系が入ってくるべきだと思います。農業系に押されている感じを受けます。
- 協働を検討している企業や個人、学生がもっと参加すればよかった。
- もう少し多様な団体が参加するようになると思います。
- 交流タイムの締めをどうまとめるか、若い司会のアドリブ性やスタッフからアドバイスを如何にスムーズに行うかが課題かと感じました。
- 自分から各ブースへの移動方式が初めてで戸惑いがありました。
- 全員名札を付けた方が良いと思う。

その他、ご意見、提案など

- 会員構成メンバーの年齢が上がる一方なので、若い人の協力を得たいと思って今回参加した。
- 引き続き若者との協働について、議論していきたいです。
- 次への展開がなかなか難しいと感じました。
- 今後もこのようなイベントを継続し、いろいろな地域での開催をお願いしたいです。

たくさんのご意見ありがとうございました。

引き続き、静岡県交通基盤部では、みなさんと「いっしょに、未来の地域づくり。」を進めていきます。

